

電子的標準様式イメージ(案) [健診部分抜粋]

番号	条件 ※1	※5		データ標準※2			データ種別		データコメント		検査方法	備考
		項目コード (JLAC10)	項目名	データ種	下限値	上限値	データタイプ	単位	基準範囲外 ※3	検査の実施 ※4		
1	○		ファイル形式識別番号				英数					
2	○		ファイル仕様番号				英数					
3	○		送付元種別				英数					
4	○		送付元機関番号				英数					
5	○		送付元名称				英数					
6	○		送付先種別				英数					
7	○		送付先機関番号				英数					
8	○		送付先名称				英数					
9	○		ファイル生成日付				年月日					yyyy/mm/dd
10	○		ファイル更新日付				年月日					yyyy/mm/dd
11	○		検前記録数				英数					
12	○		作成日付				年月日					yyyy/mm/dd
13	○		健診機関番号				英数					例:電話番号
14	○		健診機関名称				英数					
15	○		実施日付				年月日					yyyy/mm/dd
16	○		採検票番号				英数					
17	○		健診データ登録番号				英数					
18	○		受検者の生年月日				年月日					yyyy/mm/dd
19	○		受検者の性別				コード					1:男、2:女
20	○		受検者郵便番号				英数					7桁の郵便番号、健診実施時に本人に確認
31	○		身長				英数	cm				小数点以下1桁
32	○		体重				英数	kg				小数点以下1桁
33	○		BMI				英数	kg/m ²				小数点以下1桁
34	○		腹囲				英数	cm				小数点以下1桁
35	○		医学的検査(身体検査)				コード					1:異常所見なし、2:異常所見あり
36	○		血圧(収縮期)				英数	mmHg				
37	○		血圧(拡張期)				英数	mmHg				
38	○	303610	トリグリセリド				英数	mg/dl			1:酵素比色法・グリセロール清法 2:酵素UV法・グリセロール清法	
39	○	303850	HDLコレステロール				英数	mg/dl			直接法(非沈澱法)	
40	○	303890	LDLコレステロール				英数	mg/dl			直接法(非沈澱法) 2:コレステロール置水素置置法	実測値あるいは計算値を入力
41	○	300340	AST(GOT)				英数	IU/l 37℃			JSCC標準化対応法	
42	○	300390	ALT(GPT)				英数	IU/l 37℃			JSCC標準化対応法	
43	○	300690	γ-GTP				英数	IU/l 37℃			JSCC標準化対応法	
44	■1	302700	空腹血糖				英数	mg/dl			1:ヘキソキナーゼ・UV法 2:ブドウ糖酸化還元電極法 3:ブドウ糖脱水素電極法	
45	■1	302710	随時血糖				英数	mg/dl			1:ヘキソキナーゼ・UV法 2:ブドウ糖酸化還元電極法 3:ブドウ糖脱水素電極法	空腹血糖「hmm(時・分表記)」 随時血糖「hmm(時・分表記)」
46	○	302160	血清尿酸				英数	mg/dl			1:フリカーゼ・ベルオキシダーゼ法 2:フリカーゼ・UV法	小数点以下1桁
47	○	302880	HbA1c				英数	%			1:不安定分離除去HPLC法 2:免疫学的方法	小数点以下1桁
48	○	302110	血清クレアチニン				英数	mg/dl			1:酵素法 2:Jaffe直接レート法	小数点以下1桁
49	□	101170	尿酸				英数	mg/dl			3:ドライケミストリ法	小数点以下1桁
50	□	200080	ヘマトクリット値				英数	%			1:試紙法(機械読み取り) 2:試紙法(目視法)	1:-、2+:、3+:、4:+++
51	□	200060	血色素測定				英数	g/dl			自動血球算定装置	小数点以下1桁
52	□	200030	赤血球数				英数	万/mm ³			自動血球算定装置	
53	□	100030	赤血球				英数	万/mm ³			1:試紙法(機械読み取り) 2:試紙法(目視法)	1:-、2+:、3+:、4:+++
54	□	100170	尿潜血				英数	mg/dl			1:試紙法(機械読み取り) 2:試紙法(目視法)	1:-、2+:、3+:、4:+++
55	□		心電図				英数	mg/dl				専門医により決定
56	□		尿検査				英数	mg/dl				専門医により決定
101	○		尿潜血1(血圧)				英数	mg/dl				1:24、24.5
102	○		尿潜血2(血尿)				英数	mg/dl				1:24、24.5
103	○		尿潜血3(血尿)				英数	mg/dl				1:24、24.5
104	○		尿潜血1(尿潜血)				英数	mg/dl				1:24、24.5
105	○		尿潜血2(尿潜血)				英数	mg/dl				1:24、24.5
106	○		尿潜血3(腎不全・人工透析)				英数	mg/dl				1:24、24.5
107	○		尿潜血				英数	mg/dl				1:24、24.5
108	○		20歳からの体重変化				英数	kg				1:24、24.5
109	○		食習慣				英数	kg				1:24、24.5
110	○		30分以上の運動習慣				英数	kg				1:24、24.5
111	○		歩行又は身体活動				英数	kg				1:24、24.5
112	○		歩行速度				英数	kg				1:24、24.5
113	○		1時間の体重変化				英数	kg				1:24、24.5
114	○		食べ方1(早食い等)				英数	kg				1:24、24.5
115	○		食べ方2(昼食後)				英数	kg				1:24、24.5
116	○		食べ方3(夜食/間食)				英数	kg				1:24、24.5
117	○		飲酒				英数	kg				1:24、24.5
118	○		喫煙				英数	kg				1:24、24.5

(表の説明)

- ※1 条件:○=必須項目、□=医師の判断に基づき選択的に実施する項目、■1=いずれかの項目の実施で可
- ※2 データ標準:下限値、上限値:使用する検査機器、試薬等が異なるため検査機関ごとに設定した値を入力する。
- ※3 基準範囲外:健診データが別途定める入力値(小数以下)の場合は「以下」、入力値(小数以上)の場合は「以上」を入力する。
- ※4 検査の実施:健診データが未入力かつ検査未実施の場合は「未実施」を入力する。
- ※5 JLAC10運用コード表(051117)lacynyx.xls)参照。分析物名、材料名が同一である運用コードを採用した。検査方法については該当するコードがほぼ存在しないため、本運用コードとは対応していない。

電子的標準様式イメージ（案）〔保健指導部分抜粋〕

別紙2（保健指導情報）

番号	条件 ※1	※5		データ基準※2			データ種コメント			検査方法	備考
		項目コード (JLAC10)	項目名	データ値	下限値	上限値	データタイプ	単位	基準範囲外 ※3		
1001			保健指導機関番号				数字				例:電話番号
1002			保健指導機関名称				漢字				
1003			保健指導実施日付				年月日				yyyy/mm/dd、積極的支援については最初に指導を行った日
1004			支援レベルI				コード				1:積極的支援、2:助働づけ支援、3:情報提供 (最終結果に基づき階層化された区分)
1005			支援レベルII				コード				1:積極的支援、2:助働づけ支援、3:情報提供 (真同義により階層化された区分)
1006			支援レベルIII				コード				1:積極的支援、2:助働づけ支援、3:情報提供 (最終的に実施された保健指導区分)
1007			指導形態(助働づけ支援)				コード				0:情報提供、積極的支援、1:個別指導、2:集団指導(グループワーク)、3:混合型
1008			実施内容(積極的支援)				コード				0:助働づけ支援、情報提供のみ、1:栄養改善量把握、2:運動改善量把握、3:併用型、4:その他(消費を目的としないもの)
1009			目標体重				数字	cm			
1010			目標体量				数字	kg			
1011			目標達成期間				数字	月			
1012			一日の削減(又は増加)目標エネルギー量				数字	kcal			
1013			運動による目標エネルギー量				数字	kcal			
1014			食事による目標エネルギー量				数字	kcal			
1015			最終的な値開				数字	cm			
1016			最終的な体重				数字	kg			
1017			保健指導を行った期間				数字	月			
1018			計画上の指導回数				数字	回			
1019			実際の指導回数				数字	回			
1020			保健指導による生活習慣の改善(運動習慣1)				コード				0:変化なし、1:改善、2:悪化
1021			保健指導による生活習慣の改善(運動習慣2)				コード				0:変化なし、1:改善、2:悪化
1022			保健指導による生活習慣の改善(喫煙)				コード				0:変化なし、1:改善、2:悪化

別紙3(1年間のレセプト合計情報)

1年間のレセプト(個別レセプト1から)を全て連結する。

1. 健診データ登録番号

2. レセプト合計情報

レセプト枚数合計	枚
入院レセプト枚数合計	枚
外来レセプト枚数合計	枚
診療日数合計	日
入院日数合計	日
外来日数合計	日
診療点数合計	点
入院点数合計	点
外来点数合計	点
レセプト分析病名一覧※	

※分析病名は別紙4(優先順位に従って)記載のものに限る

3. 個別レセプト

レセプト1

診療月	～ 月
入院・外来別	入院 or 外来
(入院の場合:入院年月日)	年 月 日
病院・診療所別	病院 or 診療所
診療日数	日
診療点数	点
病名1	
病名1のICD10コード	
病名2	
病名2のICD10コード	
.....	

レセプト2

診療月	～ 月
.....	

レセプト3

診療月	～ 月
.....	

※同一診療月でレセプトが複数ある場合は別の個別レセプトに記載

レセプト分析対象病名一覧(優先順)

	疾患名	ICD10コード
1 虚血性心疾患等	狭心症	I20
	急性心筋梗塞	I21
	再発性心筋梗塞	I22
	急性心筋梗塞の続発合併症	I23
	その他の急性虚血性心疾患	I24
	慢性虚血性心疾患	I25
	房室ブロックおよび左脚ブロック	I44
	その他の伝導障害	I45
	発作性頻拍	I47
	心房細動および粗動	I48
	その他の不整脈	I49
	心不全	I50
	2 脳血管疾患	くも膜下出血
脳内出血		I61
脳梗塞		I63
その他の脳血管疾患		I65-67
3 腎疾患	慢性腎不全	N18
4 動脈硬化	アテローム硬化症	I70
	大動脈瘤および解離	I71
5 糖尿病 および合併症	糖尿病	E10~E14
	糖尿病性腎不全	E142
	糖尿病腎症	E142
	糖尿病網膜症	E143
	糖尿病神経障害	E144
	糖尿病性動脈硬化症	E145
	糖尿病性動脈閉塞症	E145
6 高血圧性疾患 および合併症	本態性高血圧症	I10
	高血圧性心疾患	I11
	高血圧性腎疾患	I12
	高血圧性心腎疾患	I13
	二次性高血圧症	I15
7 高脂血症	高脂血症	E78
8 高尿酸血症	高尿酸血症	E790
9 肝疾患	脂肪肝	K760

[処置] 人工腎臓の点数表コード、レセ電算コード J038
 インスリン在宅自己注射指導管理料点数コード、レセ電算コード C101

※ICD10コードは、病名検索ソフト「病名くん」(無料)で検索可能である。

[財団法人医療情報システム開発センターホームページ(<http://www.medis.or.jp/>)からアクセス可能]

都道府県健康増進計画に位置付ける目標項目

様式③

生活習慣病 発展段階	基準指標		データソース	
日頃の 生活習慣	アウトカム	適切な生活習慣 を有する率	脂肪エネルギー比率	都道府県健康・栄養調査
			野菜摂取量	都道府県健康・栄養調査
			朝食欠食率	都道府県健康・栄養調査
			日常生活における歩数	都道府県健康・栄養調査
			運動習慣のある者の割合	都道府県健康・栄養調査
			睡眠による休養が不足している者の割合	都道府県健康・栄養調査
			喫煙する者の割合	都道府県健康・栄養調査
			多量飲酒者の割合	都道府県健康・栄養調査
	プロセス	普及啓発による 知識浸透率	メタボリックシンドローム(内臓脂肪症候群) の概念を知っている者の割合	都道府県健康・栄養調査
境界領域期・有病期	アウトカム	内臓脂肪型肥満に 着目した生活習慣 病の有病者・予備 群の数	肥満者の推定数(成人・小児)	都道府県健康・栄養調査 健診データ
			メタボリックシンドローム(内臓脂肪症候群) 予備群の推定数	都道府県健康・栄養調査 健診データ
			糖尿病予備群の推定数	都道府県健康・栄養調査 健診データ
			高血圧症予備群の推定数	都道府県健康・栄養調査 健診データ
			メタボリックシンドローム(内臓脂肪症候群) 該当者の推定数	都道府県健康・栄養調査 健診データ
			糖尿病有病者の推定数	都道府県健康・栄養調査 健診データ
			高血圧症有病者の推定数	都道府県健康・栄養調査 健診データ
			高脂血症有病者の推定数	都道府県健康・栄養調査 健診データ
			メタボリックシンドローム(内臓脂肪症候群) 新規該当者の推定数	健診データ
			糖尿病発症者の推定数	健診データ
			高血圧症発症者の推定数	健診データ
			高脂血症発症者の推定数	健診データ
	プロセス	健診・保健指導 の実績	健診受診率	都道府県健康・栄養調査 健診データ
			保健指導実施率	都道府県健康・栄養調査 健診データ
			医療機関受診率	都道府県健康・栄養調査 レセプト●

※塗りつぶした欄は医療費適正化計画にも位置付ける予定の目標項目

●生活習慣病に関するレセプトのみ抽出。

生活習慣病 発展段階	基準指標			データソース
重症化・ 合併症	アウトカム	疾患受療率	脳血管疾患受療率	患者調査(3年ごと)
			虚血性心疾患受療率	患者調査(3年ごと)
		合併症率	糖尿病による失明発症率	社会福祉行政業務報告
			糖尿病による人工透析新規導入率	日本透析医学会
死亡	アウトカム	死亡率	脳卒中による死亡率	人口動態統計
			虚血性心疾患による死亡率	人口動態統計
		健康寿命	平均自立期間	都道府県生命表(5年ごと) レセプト
			65歳、75歳平均自立期間	都道府県生命表(5年ごと) レセプト
			(平均寿命)	都道府県生命表(5年ごと)
			(65歳、75歳平均余命)	都道府県生命表(5年ごと)

(参考)上記に含まれない「健康日本21」代表目標項目のうち、健康指標として都道府県健康増進計画に位置付けるもの

基準指標		データソース
がん	がん検診受診者数	国民生活基礎調査(3年ごと)
こころの健康	自殺者数	人口動態統計
歯の健康	8020の人数	歯科疾患実態調査

糖尿病等有病者・予備群の動向 (人数)

例:今年度と前年度のHbA1cのデータを用いて、改善、現状維持、悪化の人数を評価。...

HbA1c	今年度健診情報						
	前年度健診情報	-5.5	5.5-6.1	6.1-	未受診者数	対象外	合計
-5.5							
5.5-6.1							
6.1-							
未受診者数							
対象外 ※							
合計							

※ 前年度受診していても今年度異動した場合や前年度は別保険者で今年度異動で対象となった場合

→同様に血圧、脂質等の健診結果で動向を分析する(様式を同様に作成)

→同様に保健指導対象者についても動向を分析する(様式を同様に作成)

糖尿病等患者の動向(人数等)

例:今年度と前年度の糖尿病関連のレセプトデータを用いて、改善、現状維持、悪化の人数(レセプト枚数、レセプト点数など)を評価。

糖尿病	今年度レセプト情報						
	前年度レセプト情報	外来のみ	入院のみ	外来・入院	なし	対象外	合計
外来レセプトのみ							
入院レセプトのみ							
外来・入院レセプト 両方							
なし							
対象外							
合計							

※ レセプト枚数又は患者数に着目する場合
レセプト点数に着目する場合
レセプト診療日数に着目する場合 に分けて解析。

→同様に、高血圧、高脂血症、虚血性心疾患、脳卒中等について作成

→同様に、メタボリックシンドローム該当者・予備群についても作成

都道府県における分析例2

メタボリックシンドロームはリスク相互の関連が大きく、年を経るうちにリスク数が増えてくる。一つひとつの要因の増加を見るだけでなく、各個人への要因の集積度がどのように変化していくかも健診・保健指導の成果として重要と考える。そこで、HbA1c、血圧、脂質、腹囲等について、基準値を超えたもののリスク数について、これらの年度毎の推移を分析する。

腹囲、血糖、HbA1c、血圧、脂質などのリスク数		今年度健診情報						
		～1	2～3	4～	データ欠損あり	未受診者数	対象外	合計
前年度健診情報	～1							
	2～3							
	4～							
	データ欠損あり							
	未受診者数							
	対象外							
	合計							

レセプト病名で抽出された生活習慣病者の前年度の健診情報で、HbA1c、血圧、脂質、腹囲等の基準値を超えたもののリスク数との関係を、分析する。

腹囲、血糖、HbA1c、血圧、脂質などのリスク数		今年度レセプト情報							
		糖尿病	高血圧	高脂血症	虚血性心疾患	脳卒中	左記の何れも無し	対象外	単純集計
前年度健診情報	～1								
	2～3								
	4～								
	データ欠損あり								
	未受診者数								
	対象外								
	合計								